木屋瀬さんぽみち

江戸時代の交通の要衝 木屋瀬
旧街道に残る風情のあるまちなみ



放送作家伊馬春部の生家。江戸末期の大きな商家の建物です。
開館 10 時～ 16 時
（月曜日、毎月第3木曜休）

［市指定 建造物］
旧高崎家住宅（伊馬春部生家）



木屋瀬に来たらまずみちの郷土史料館へ！

［みちの郷土史料館］
［こやのせ座］
長崎街道 木屋瀬宿記念館
9 時～ 17 時 30 分
（月曜休）

遠賀川

扇天満宮
大銀杏
永源寺



木屋瀬宿本陣の門
御茶屋跡（記念館の敷地）から移設

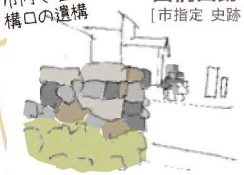
御茶屋跡
町茶屋跡
問屋場跡
郡屋跡
長崎街道
木屋瀬 3 丁目広場
九州自動車道
山陽新幹線

旅の安全を守る猿田彦が祀られています

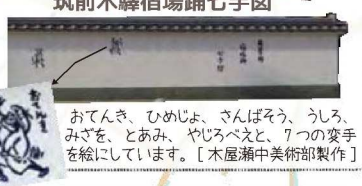
興玉神社
約 2.0km
赤間を通り博多へ
追分道標跡
←飯塚を通り長崎へ

村庄屋跡
船庄屋跡
長徳寺小路
須賀神社
西元寺
祇園山笠会館
長徳寺
須賀公園
東構口跡
江戸あかりの民藝館

木屋瀬宿 西構口跡
［市指定 史跡］
市内で唯一残る構口の遺構



筑前木驛宿場踊七手図



おてんき、ひめじょ、さんばそう、うしろ、みざを、とあみ、やじろべえと、7 つの変手を絵にしています。［木屋瀬中美術部製作］

＊木屋瀬ボランティアガイド＊［要予約］
豊富な知識と地元ならではの語り口でガイドしていただけます！
・史料館案内
・町並み案内
木屋瀬宿記念館
TEL：093-619-1149



＊まちのおまつり＊
木屋瀬盆踊り（通称宿場踊）
［県指定無形民俗文化財］
木屋瀬地区に江戸時代から伝わる踊り。踊手は道中姿を連想させる扮装で、囃子は太鼓と三味線。
＊11 月上旬の筑前木屋瀬宿場まつりで披露される。



木屋瀬いろは歌留多



木屋瀬出身の文化人、故岩尾四十三郎氏が入院中にお孫さんにあてた葉書に描いたもの。地区ならではの風物や伝統・伝承などを織り込んだ木屋瀬のイロハを学べる歌留多です。
＊毎年 1 月に大会を開催

町界
岡森用水路
伝統的建築物（～江戸）
伝統的建築物（明治）
伝統的建築物（大正）
伝統的建築物（昭和初期）
参考図書：長崎街道木屋瀬宿ガイドブック

筑豊電鉄
北九州風景街道ルート
長崎街道
おすすめさんぽみちルート
木屋瀬駅
スタート
新木屋瀬駅
0
100m